

令和5年度
成果と課題

教科担任制に取り組んだ

呉市立呉中央小学校

教科担任制推進教員を配置した授業計画

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	道德	総合	学活	外国語
週時数	6	1	2.6	5	3	1.7	1.7	3	1	2	1	1
4年1組 (担任：A)	A	専科	A	A	A	A	A	推進	A	A	A	A
4年2組 (担任：B)	B	専科	B	B	B	B	B	推進	B	B	B	B

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道德	総合	学活	外国語
週時数	4	1	2.9	5	3	1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	1	2
5年1組 (担任：C)	C	C	C	C	専科	C	C	専科	推進	C	C	C	C
5年2組 (担任：D)	D	D	D	D	専科	D	D	専科	推進	D	D	D	D
5年3組 (担任：E)	E	E	E	E	専科	E	E	専科	推進	E	E	E	E

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道德	総合	学活	外国語
週時数	4	1	3	5	3	1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	1	2
6年1組 (担任：F)	F	F	F	F	専科	F	F	専科	推進	F	F	F	F
6年2組 (担任：G)	G	G	G	G	専科	G	G	専科	推進	G	G	G	G
6年3組 (担任：H)	H	H	H	H	専科	H	H	専科	推進	H	H	H	H

教師の専門性を生かした

授業の質の向上のための工夫

(1) 運動の行い方を理解させ、基本的な技能を身に付けさせるための指導の工夫

(2) 児童の意欲の向上を図る指導の工夫

(1) 運動の行い方を理解させ，基本的な技能を身に付けさせるための指導の工夫

< 取り組んでいること >

① 1 学期間の学習内容をまとめた冊子を作成し，児童に配付し活用させている。
(夏休みに第 4 ・ 5 ・ 6 学年分を作成)

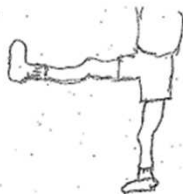
② 自分の記録や振り返りを毎時間記入し，提出させている。

ワークシートの内容

6年生	2学期 保健と体育		
☆この学習カードは、毎時間集めます。かならずてい出してください。			
学習すること >			
保健	「生活習慣の予防」「喫煙の害と健康」		
体育	バスケットボール・跳び箱運動・走り高跳び ハードル走・体づくり運動		
< つけたい力 >			
保健			
体育			
< 自分を元気づける絵・文字 >			
< ふりかえり >			
年	組	番	名前

5年生	2学期 保健と体育
☆この学習カードは、毎時間集めます。かならずてい出してください。	
< 学習すること >	
保健	「けがの防止」「交通・事故の防止」
体育	マット運動・走り幅跳び・跳び箱運動・鉄棒運動 ベースボール型ゲーム・体づくり運動
< つけたい力 >	
保健	
体育	
< 自分を元気づける絵・文字 >	
< ふりかえり >	
年	組 番 名前

走り高跳び



・ひざを高く上げながら、
半円をかくように助走する。

左ききの人

右ききの人

<きまりを守ろう>

- ☆ お手伝いをする人は、バーやマットからはなれよう。
- ☆ 合図をしてからスタートしよう。
- ☆ バーの真ん中をとぶようにしよう。



走り高とび

年 組 番 名前

めあて いろいろなとび方をしたり、記録くにちょうせんしたりしよう。

じゅんびしよう

バーのおき方 (セフティマット・マット・バー)
バーは練習開始で設置します。それまではセフティマットの上に置いておきます。

やくそく

マット セフティマットの上でふざけない。マットの位置を確認してとぶ。

気をつけよう!

助走	あまり勢いをつけすぎない。(勢いが上に高く上がるようにする。)
動作	両手を大きくふりあげてとび、セフティマットの上に着地するようにしよう。
バー	とぶ時に (体がバーにぶれても落ちなければ成功・ 体にぶれたら失敗)
助走	(長い方がよい ・ 10~20mがよい) (みんな同じきより ・ 自分にあったきよりを見つける)

さあ チャレンジしよう!

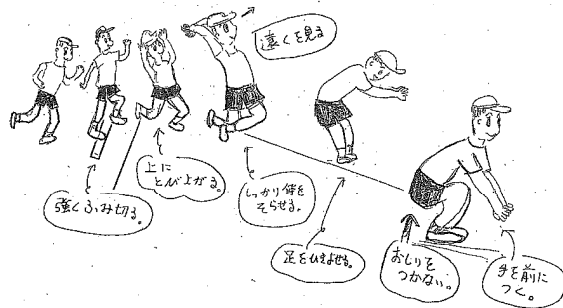
①	スタートでは前足 (足) を決めて走り始めよう!
②	自分のきき足 (右足 ・ 左足) を知ろう。
③	3歩のリズム(トン・ト・トン)で片足 (足) でふみきって、両足で着地しよう。
④	自分に助走きより(7歩まで)を見つけてしるしをしよう。(歩)
⑤	ももを高く上げながら半円をかくように進み、最後の3歩リズムに合わせてとぼう。
⑥	・きき足でない方の足 (足) でふみきり、きき足 (足) のひざをのばして大きくふりあげバンザイをする。 ・体がバーをこえたら、ふりあげ足を速くおろして反対足もこえる。
⑦	目標記録 $120 + (\text{身長} \div 2) - (50\text{m走}) \times 10 = (\quad) \text{cm}$
⑧	自分の記録
	④ ⑤ ⑥ ⑦

ふりかえり(練習でくふうしたことなど)

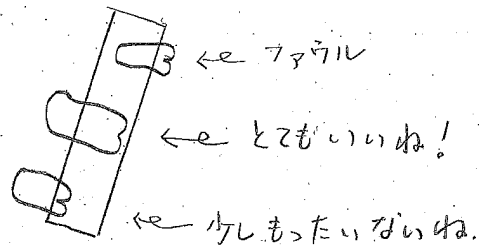
はしはと 走り幅跳び

年 組 番名前

☆ 踏切から着地までをイメージしよう！



☆ 踏切ラインに気をつけて記録をのばそう



走りはたとび 年 組 番 名前

めあて	リズムカルな助走のスピードをいかして、記録をのばそう。
-----	-----------------------------

じゅんぴしょう

砂場	シヨベルで砂場を掘り起こし、白線を引き、メジャーを準備しよう。
----	---------------------------------

気をつけよう！

目線	ふみきる時に遠くを見る。
動作	空中で大きくバンザイをしてから、くの字に前へいする。 着地する時は、両手をからだより前につく。

やくそく

とんだ後	（一方通行なので、前に進んで砂場から出る。・ ふりかえってとんだ白線に向いてもどる。）
白線	（ ふんではいけない ・ こえなければよい ）
助走	（ 長い方がよい ・ 10～20mがよい ） （ みんな同じきより ・ 自分にあったきよりを見つける ）

さあ チャレンジしよう！

①	スタートでは前足（ ^{まえあし} 足 ^{あし} ）を決めて走り始めよう！			
②	自分のきき足（右足・左足）を知ろう。			
③	3歩のリズム（トン・ト・トン）で片足（ ^{ひとあし} 足 ^{あし} ）でふみきって、両足で着地しよう。			
④	^{じぶん} 自分に ^{じよそう} 助走きよりを見つけて ^み しるしをしよう。（ m ）			
⑤	ももを高く上げながら進み、最後の3歩リズムに合わせてとぼう。			
⑥	目標記録	14ー50m走のタイム（ 秒 ）× 62＝（ m ）		
		^{たちばんとび} 立ち幅とびの記録（ cm ）× 2＝ ^{もくひょうきろく} 目標記録（ m ）		
⑦	自分の記録	①	②	③
	④	⑤	⑥	⑦

ふりかえり（練習でくふうしたことなど）

（２）児童の意欲の向上を図る指導の工夫

< 取り組んでいること >

- ① 新体力テストの結果から，全国平均レベルより低かった上体起こし・50m走・ソフトボール投げの３種目の記録向上を目指し，体幹・走力・投げる力における体力向上のための補強運動を実施している。
- ② 学年・性別による集計結果をもとに目標を設定させ，個人の頑張りを意識させている。

体力向上チャレンジ

年 組 番 名前

	上体起こし (30秒間)	50m走 小数第2位切り上げ	ソフトボール投げ(m)
6月の記録			
全国平均			
自分の目標			
9月			
10月			
11月			
12月			
2学期ふりかえり			
1月			
2月			
3月			
3学期ふりかえり			

(1)

年 組 番 名前

*決められた時間内にどれだけできるかな？

いっしょに取り組んだ友だちにサインしてもらおう！

運動場

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	高い鉄ぼうでけんすい（ぶら下がって鉄ぼうがはなの高さまでくる。）	5回									
2	低い鉄ぼうでなめけんすい	20回									
3	うんていで足をつかずにさいごまで進む。	2回									
4	両足ジャンプでミニハードルを飛んで進む。	1回									
5	手をたたき、ひざを高く上げながら進む。	2回									
6	新聞ボールで素ぶりをしよう。	20回									
7	羽根つきボールを投げよう。	2回									
8	新聞ボールを落とさずキャッチする。	左右 10回									

体育館

9	足でボールキャッチ	10回									
10	座って足と足の間にボールを通す	20回									
11	だるま（七転び八起き）	7回									
12	フラフープなわとび	20回									
13	1.0mダッシュ	3本									
14	タッチコーン	20回									
15	タオルボールで素ぶりをしよう。	20回									
16	玉入れ	5個入 れる									
17	紙バッチンで練習	20回									

(2)

令和 4 年度全国平均と比較して

< 令和 5 年度 1 学期新体力テストの結果 >

	上体起こし (回)	50m(秒)	ソフトボール投げ (m)
4 年男子	18	9.6	20
全国平均 との差	-2.01	0.3	-1.88
5 年男子	19	9.6	21
全国平均 との差	-2.63	-0.66	-4.39
6 年男子	22.6	8.8	26.7
全国平均 との差	-1.08	-0.43	8.72

	上体起こし (回)	50m(秒)	ソフトボール投げ (m)
4 年女子	17.3	9.1	12.5
全国平均 との差	-1.2	0.47	-1.42
5 年女子	20.4	9.4	13.7
全国平均 との差	0.92	-0.14	-1.52
6 年女子	21.8	9.3	15
全国平均 との差	1.87	-0.28	3.42

(小数第 2 位四捨五入)

※ 50m走は全国平均との差がマイナス、
上体起こしとソフトボール投げは全国平均との差がプラスの方が
好成績となる。

<成果>

- 専門性を生かした指導の工夫により，児童の学習意欲の向上につながった。
- 専門性を生かした授業づくりの工夫を他教員と共有することにより，学校全体としての指導力向上につながった。
- 担任の空き時間が増えることで，教材研究の時間が増えるなど，負担軽減につながった。
- 複数のクラスを教科担任1人が評価するため，評価に迷うことが少なくなった。

<課題>

- 複数学年に対し，教科担任が1名のため，授業の重なりや体育館の使用の重なりなど，時間割が組みにくいことがある。
- 授業時間以外にも，学級担任と連携するための時間を確保することが必要である。